

平成29年度

河泉会

KASENKAI

スキルアップ・スキップ講座

テーマ

療法士のための臨床実践

～身体操作論の基礎～

講師

岸本 眞 先生

(堺市立重症心身障害者(児)支援センター

『ベルデさかい』)

日時:平成29年6月17日(土) 13:30~17:30(受付13:00~)

場所:大阪河崎リハビリテーション大学

参加費:会員無料 非会員3000円

定員:40名 服装:動きやすい服装

申し込み:QRコードもしくは以下のURLより申し込みフォームが開きますのでそこから申し込みください1週間以内に参加申し込みのメールを返信させていただきます。締切は6月3日までとさせていただきます。

URL: <https://goo.gl/forms/7Evb9my0IAhmjHgA3>

※ ブログ「河泉会」からもお申込みいただけます。

問い合わせ先: kasenkaiobog@gmail.com



要旨

学校を卒業してライセンスを取得してからしばらくするとつい忘れてしまうこと。それは療法士が求められている「人のからだ」への治療的な介入方法とは、そもそもどういうことなのか?ということだと思います。この、「からだとその障害への支援」について、PT・OT・STに共通したセラピーという身体操作演習を交えながら、もう一度初心に戻って向き合う機会になればと思っています。現代の百家争鳴のリハビリテーション治療体系や技術にはこだわらず、「からだとは?」「障害とは?」という当たり前すぎるのに深く考えたことのないテーマについて、学校で学んだ「いまさら聞けない 基礎的な運動解剖生理学」を復習しながら、更に認知科学や学校では学ばなかった現象学的身体論としての、「身体」(body:物質身体)ではない「身体性」(embodiment:現象身体)という新しい視点も交えた、「ほう、からだってそうなんだ!」「療法士の治療的な身体操作ってそういうことだったのか」と気づいてもらえるような時にしたいと願っています。ご一緒に「明日から役立つ身体操作職人組合」しませんか?